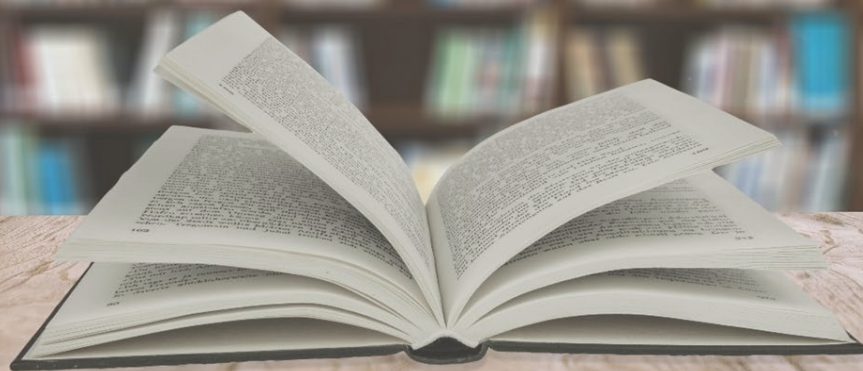


無料

通信料は自己負担となります

日本現代文学に描かれた 高齢者介護と家族



有吉佐和子『恍惚の人』、篠田節子『長女たち』から「家守娘」、中島京子『長いお別れ』などを取り上げて、1970年代の日本の高齢者福祉と家族介護の問題から、2000年以降の高齢認知症患者介護と家族、地域の関わりを考えていきます。➤

令和7年9月26日 金
10時～11時30分

茅ヶ崎市立図書館 第1会議室
(茅ヶ崎市東海岸北1-4-55)

*Zoomでも配信します。ご自宅などからご参加いただけます。

講師 東洋大学 名誉教授
石田 仁志 氏

【オンライン受講について】

- *端末およびインターネット環境は各自でご用意ください。
- *通信料は自己負担となりますので、Wi-Fiが使用できる環境でのご参加をお勧めします。
- *ZoomのID、パスコード等は抽選後に受講者へメールでお知らせします。
- *スマートフォンやタブレット端末からご参加の場合はZoomアプリのインストールが必要です。

申込み

定員 40名(オンライン10名)【抽選】

対象 中学生以上



【申込み期間】

8月25日(月)～9月18日(木)

※抽選結果はメールにて
申込者全員にお知らせします

東洋大学講師派遣事業 共催

お問合せ 茅ヶ崎市文化スポーツ部文化推進課

☎ 0467-81-7148 (直通)